



2026年5月14日

各位

会社名 株式会社ジェイテック
代表者名 代表取締役社長 藤本 彰
(コード 2479 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 谷口 恵大
(TEL 03-6228-6463)

通期連結業績予想数値と実績値との差異、 および個別業績実績値と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月13日に公表しました2026年3月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値、並びに個別業績の前期実績値と当期実績値の間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）予想数値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,300	百万円 180	百万円 158	百万円 95	11円85銭
当期実績値 (B)	3,358	235	212	147	18円37銭
増減額 (B-A)	58	55	54	52	—
増減率 (%)	1.8	30.6	34.2	54.7	—
[ご参考]前期実績 (2025年3月期)	3,393	329	330	228	28円52銭

2. 差異の理由

請負における一時的な案件剥落の回復見込みが遅れていたことから、慎重姿勢で通期業績予想を見直しましたが、最終局面で挽回傾向が表れ始め、売上高において僅かながら前回公表の予想数値を上回る結果となりました。

このトップラインでの増収に起因して、増額差異がそのまま利益に影響し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、と全ての利益段階で増益となりました。

3. 2026年3月期個別業績実績値と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値 (A)	百万円 2,481	百万円 220	百万円 220	百万円 155	19円40銭
当期実績値 (B)	2,500	168	144	101	12円63銭
増減額 (B-A)	19	△52	△76	△54	—
増減率 (%)	0.8	△23.6	△34.6	△34.8	—

4. 差異の理由

技術系人材の獲得競争が依然熾烈であったことや、請負部門が一時的に振るわなかったことから、売上高は前期実績に対して、ほぼ横這いに留まりました。また、利益面については、2025年5月に東京証券取引所における上場市場区分をグロース市場からスタンダード市場に変更したことに伴うコストを「市場変更関連費用」として計上しており、経常利益の増減率が、相対的に大きな比率となりました。

以上